

知事等の不祥事に関する声明

本日、前福島県知事に続き公共工事に係る談合事件で、和歌山県知事が逮捕された。

選挙民の負託に応え、自ら率先して範を示し、公正な行政を執行すべき立場にある知事の相次ぐ逮捕、加えて、公金の不適正支出等の問題が明らかになった。このような不祥事は、国民の地方行政への信頼を裏切るものであり、誠に遺憾である。

また、このようなことでは、地方の統治能力が問われかねず、我々が真剣に取り組んでいる地方分権改革の推進にとっても、大きな障害になりかねないことを深刻に危惧するものである。

全国知事会としても、再発防止への決意を新たにし、公共調達システムの刷新を図るためのプロジェクトチームを設置して、そのあり方について検討し、各都道府県の改革の取り組みを進めていくこととしたい。

我々は、常に襟を正し自己規律を高め、その任に当たるとともに、このような不祥事が二度と起こることがないように、自らリーダーシップを発揮し自己改革に取り組むことによって、国民の地方行政に対する信頼回復に努めていく覚悟である。

平成18年11月15日

全国知事会会長

麻生 渡